

# NEWS RELEASE

報道関係各位

 平成 31 年 2 月 12 日  
 アライドテレスिस株式会社

## 次世代 VoIP システムに対する IP-PBX と AWC-CB(チャンネルブランケット型無線 LAN)を 組み合わせた音声通話の共同検証を実施

アライドテレスिस株式会社(本社 東京都品川区、代表取締役社長 大嶋章禎)は、株式会社日立情報通信エンジニアリング(本社 神奈川県横浜市、代表取締役社長 岩崎 秀彦)とともに次世代 VoIP システム向けに IP-PBX、ビジネスホンと AWC-CB(チャンネルブランケット型無線 LAN)を組み合わせた移動体による音声通話の共同検証を実施しました

### 【共同検証の目的】

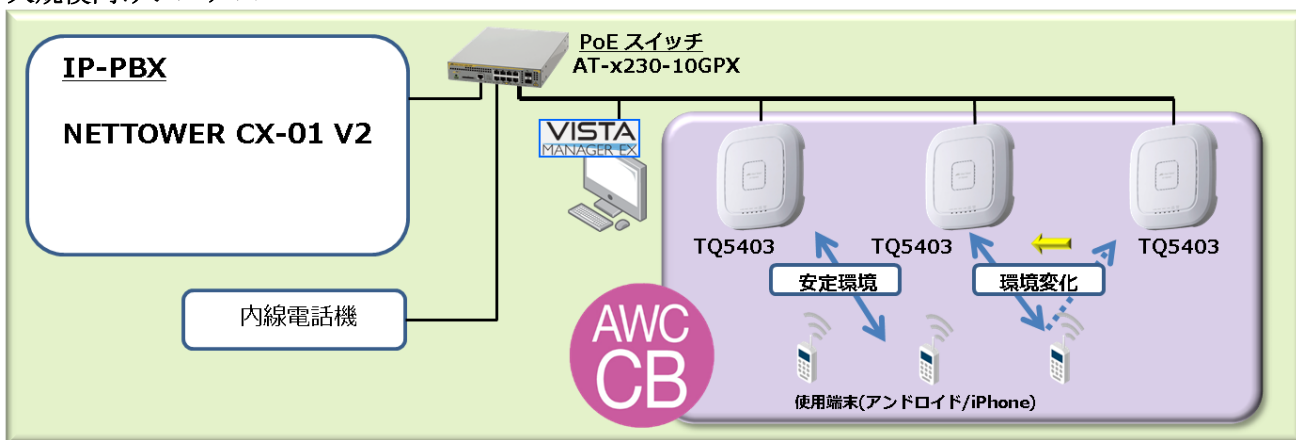
IP-PBX とスマートフォンによる VoIP 通話にて AWC-CB(チャンネルブランケット型無線 LAN)による安定した音声通話の実現性を検証します。

### 【共同検証の概要と結果】

大規模向け IP-PBX(CX-01)と小規模向けビジネスホン(S-Integral)をそれぞれ AWC-CB で動作する AT-TQ5403 経由で iPhone、Android 端末と音声通話し、移動による通信の切断や音声の劣化がないことを検証しました。この検証では、端末と AP が見通しのある環境で安定して動作することに加え、端末と AP の間に扉や障害物などの一時的な電波の劣化時に近隣の AP へ通信を切替えて音声通信を継続可能であることも検証しました。  
 今回の検証の結果、これまで無線 LAN での音声通話(VoIP)で問題であったローミングによる通話の切断や音声の劣化を解消することが出来ました。

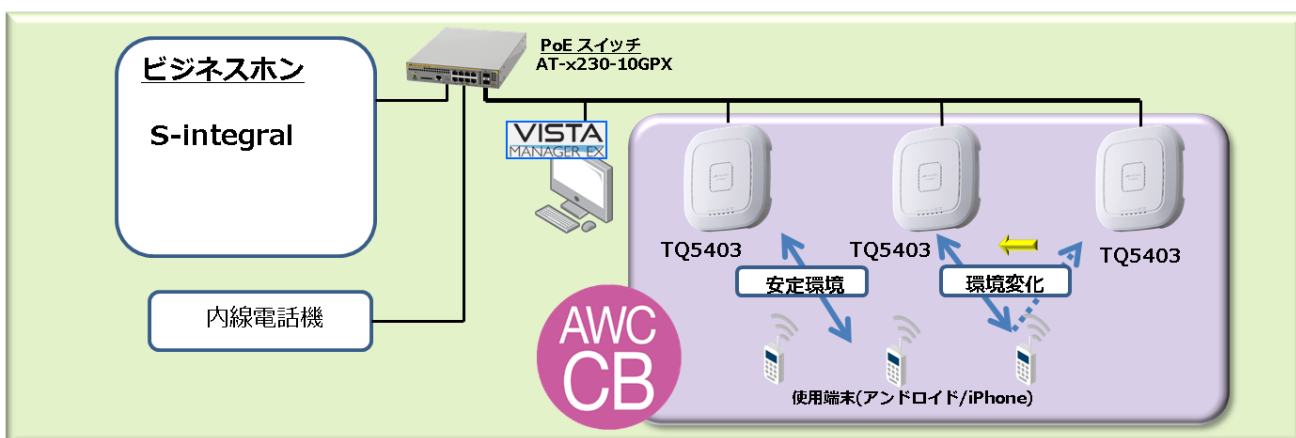
### 【共同検証の概要図】

#### 大規模向けシステム



- ・ IP-PBX : NETTOWER CX-01 V2 (スマホアプリ : SC110/SC210)
- ・ 使用端末 : ARROWS M357、AQUOS SH-M05、iPhone 8
- ・ AP : AT-TQ5403、AT-Vista Manager EX

#### 小規模向けシステム



- ・ビジネスホン : S-integral (スマホアプリ : ET-MFTAPA2/ET-MFTAPI2)
- ・使用端末 : Xperia XZ、Galaxy S6 edge、iPhone X
- ・AP : AT-TQ5403、AT-Vista Manager EX

弊社は、今後も無線 LAN の問題であったローミング/スティッキークライアントの問題を解決する AWC-CB(チャンネルブランケット型無線 LAN)をさまざまなシステムと検証を実施して無線 LAN の利用シーンの拡大を進めていく予定です。

以上

【本リリースに関するお問い合わせ先】  
アライドテレシス株式会社  
〒141-0031 東京都品川区西五反田 7-21-11 第 2TOC ビル  
TEL : 03-5437-6042 FAX : 03-5437-6044  
担当 : マーケティングコミュニケーション部 田中利道  
E-Mail : totanaka@allied-telesis.co.jp

- ・記載されている会社名および商品・サービス名は各社の登録商標または商標です。
- ・記載されている内容、サービス/製品の価格、仕様、お問い合わせ先、その他の情報は発表時点の情報です。その後予告なしに変更となる場合があります。また、記載されている計画、目標などはさまざまなリスクおよび不確実な事実により、実際の結果が予測と異なる場合があります。あらかじめご了承ください。